

旧狩江小利活用に東京から！ 複数の大学も教室利用を希望

八月十七日に狩江公民館で行われた講演会「旧狩江小学校の使い方を皆で考えよう」の席上、講師で登壇した(株)アイダ(東京都)の岩崎さん(代表取締役)から「是非とも一緒に取り組まさせていただきたい！」との思わぬ希望表明がありました。(写真)

同氏からは「理科室などの特別教室でも、改装をせずそのままの状態で利用したいという(アイデアを持った)人は東京には必ずいます。その方たちと狩江小の懸け橋になりたい」と力強い決意表明もあり、地元にとっても嬉しい講演会となりました。



(講演会の模様)

また、同月に校舎を見学された東洋大学と愛媛大学からも、一つの教室を複数の大学でうまく分け合って利用する、いわばシェア教室としての利用を学生と共に考えていきたいとお話もいただき、地元だけではなく、新しい人たちとも一緒になって、新しい発想を学びながら廃校舎の再生に向けて進んでいく道が大きく開けた八月となりました。(下段に関連記事)

利活用希望者の応募状況

学び舎再生準備委員会では、旧狩江小を利用した事業の展開を希望される方々を募集しています。現在のご紹介の皆様よりご利用希望が挙がっていますのでご紹介いたします。

- ・(株)無茶々園
事務所として普通教室のご利用を希望
- ・NPO法人ワーカーズユープさま
介護度の低い高齢者向けの健康維持施設として普通教室のご利用を希望
- ・酒井建設
作業場および木工教室として音楽室のご利用を希望
- ・今市水産
海産物の加工場として付属室のご利用を希望
- ・てんぽ屋
食事提供 配食サービス 施設として付属室のご利用を希望
- ・(株)アイダ
特別教室のご利用を希望

まだまだ利用可能な教室等があります。詳しくは事務局までお問い合わせください。

事務局より

準備委員会では、地域の皆様に自由な発想で利用いただける教室等を設定しています。地域の方で、わたし〇〇がしたいといったご希望等がございましたら、事務局までお気軽にお問い合わせください。

事務局 ☎ 89-1368